### 石狩市企画経済部企画課交通担当 TEL 0133-72-3193

# ● 推進計画について

## 計画策定の背景・目的

自転車の活用は、単に近隣の移動手段としてだけではなく、環境負荷の軽減や健康増進等さまざ まな効果が期待されており、その利用環境は大きな変革期を迎えています。特に北海道の自然景観 を求めて国内外からサイクリストが来道しており、走行環境の改善や受け入れ環境の充実等が求め られています。

事故の

のない安全で安心な【目標4】

な社会の実現

## 計画期間

計画の期間は策定より 10 年間である 2028 年度までとします。

# ₩ 計画の位置づけ

石狩市自転車活用推進計画は、「第5 期石狩市総合計画」や「石狩市まち・ひ と・しごと創生総合戦略」などの既存計 画、国の自転車政策に係わる「自転車活 用推進計画」や「北海道自転車条例」な どと連携・整合を図っていきます。

## 計画の体系

施策1

石狩市の現状・課題を踏まえたうえ で、各施策を抜粋して石狩市の自転車 活用推進計画を策定しました。(図-4)

### 第5期石狩市総合計画 自転車活用推進計画 2018年6月8日閣議決定 ・自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成 ・絆(絆や人のつながりを大切にするまち) 環境(幸せに暮らす環境があるまち) ・サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿命社会の実現 ・サイクルツーリズムの推進によ 石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画期間: 2015~2019年度 ・自転車事故のない安全で安心な 市 推 達成に向けた具体的な取り組みの一部を共有(地域の 魅力や可能性を活かした賑わいづくり) 進 自転 北海道自転車条例 2018年4月1日施行 石狩市都市マスタープラン 自転車の活用及び安全な利用の推 車 進に関する施策を総合的に推進し、 歩行者・自転車・交通安全に配慮した道路の整備推進 (河川敷地などの利活用、自転車道の改修、新設を進め、 サイクリングネットワークの形成に取り組む) 活 の増進、観光の振興等に資する 用 安全で快適な自転車利用環境創出 ガイドライン 2016年7月改訂 第2次石狩市観光振興計画 計画期間: 2017~2021年度 ・地域づくりの基盤としての観光を視点とした産業 振興の推進(石狩ブランドの確立、道の駅石狩「あ いろ一ど厚田」を起点とした産業・観光振興) 図-3計画の位置づけ

### 自転車通行空間の計画的な整備推進 ①自転車ネットワーク計画の策定 な都市環境の役割拡大 ②自転車通行空間の整備 ⑥自転車マップの作成 ⑦自転車利用促進に関する広報啓発 施策8 サイクルスポーツ振興の推進 ①既設競輪場や公園等の有効活用の促進 (長寿社会の実現スポーツの振興等 自転車を活用した健康づくりの推進 ①健康増進の広報啓発 ③健康増進効果に関する調査研究 施策10 による活力 自転車通勤等の促進

①自転車通勤の広報啓発

立のサー

②地方公共団体の庁舎における駐輪場の整備 施策12 世界に誇るサイクリング環境の創出 ①官民連携による先進的なサイクリング環境の整備 ②広域的なサイクリングロードの整備 ③サイクルトレイン等の実施検討

④サイクリスト受入サービスの充実の要請

### 施策13 安全性の高い自転車普及の促進

①安全性の高い製品購入につながる広報啓発

### 施策14 自転車の点検整備の促進

①より安全な自転車の点検整備を促進するための広報啓発

### 施策15 自転車の安全利用の促進

- ①自転車安全利用五則の活用等による通行ルールの周知
- ②交通安全意識向上を図る広報啓発
- ③ヘルメット着用の広報啓発
- ⑦自転車通行空間の整備に合わせた通行ルールの広報啓発
- ⑧公務員に対するルールの遵守の徹底
- ⑬地域交通安全活動推進委員等による指導啓発活動の推進

### 施策16 学校における交通安全教育の推進

①交通安全教室の開催

施策18 災害時における自転車活用の推進

②庁舎等への自転車配備

図-4計画の体系





# 自転車交通の役割拡大による 良好な都市環境の形成

## 自転車ネットワーク計画の策定(市街地・郊外部)

国土交通省と警察庁が取りまとめた「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン (2016.7)」 における「自転車ネットワーク路線選定の考え方」に即し、石狩市の自転車利用の現状を踏まえた 市街地の自転車ネットワーク路線を計画しました。



### 【市街地】自転車ネットワーク路線

◇総延長:65km

※『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』の路線 選定の考え方に準拠し、石狩市の現状を踏まえて設定

【郊外部】自転車ネットワーク路線 ◇総延長(12 ルート合計): 308km (重複区間を除く)

また、石狩市は西に日本海を北に暑寒別山系 を有し、コース延長や難易度に応じたさまざ まなバリエーションのサイクリングコース を有しています。さらに、石狩川流域圏会 議が旭川市と石狩市を結ぶ大規模な石狩 川流域圏ルート(基幹ルート)を設定し 安全快適に移動できる ています。郊外部の自転車ネットワーク は、近隣の自治体と連携してこれら既存の サイクリングコースを適用して設定します。

図 -1 郊外部のネットワーク路線

## その他

その他、マップやホームページによる情報提供、自転車利用促進に関する広報啓発、既設駐輪場 や公園等の有効活用の促進を実施します。

# ● 目標 2 サイクルスポーツの振興等による 活力ある健康長寿社会の実現

## サイクルスポーツの振興と健康づくりの推進

近年のサイクルスポーツの多様化を鑑 み、石狩市内の公園、道の駅等の既存施設 を活用したサイクリングフィールドづくり に取り組みます。

また、自転車による運動の健康増進効果 に着目し、研究機関と共同での調査研究を 実施することにより、市民の健康づくりの 一環としてのサイクリングを推奨し、自転 車通勤利用等の拡大を図ります。

写真 -1 石狩市あいろーどパーク



# 観光立国の実現

## 地域の特徴を生かした魅力的な観光コンテンツづくり

南北約 70km に広がるその地形から、美しい日本海と石狩川、壮大に広がる田園風景を同時に楽 しむことができる石狩市の特徴を最大限に活かし、初心者から上級者まで楽しめるサイクリング環 境を構築します。

そのため、周辺市町村や市内外の事業者と連携し、石狩市の食・景観とサイクリングを組み合わ せた観光コンテンツを磨き上げ、インバウンドも含む幅広い観光客のニーズに対応することにより、 地域の活性化に繋げていきます。

## 受入サービスの充実に向けた取組

道の駅石狩「あいろーど厚田」やはまなすの丘公園ヴィジター センターを拠点として整備するとともに、石狩市内の商業施設 においてサイクリスト向けサービスを展開し、サイ クリストウェルカムな地域の形成を図ります。

> さらに、鉄道駅を持たない石狩市で定着して いるバスと自転車の連携を図り、サイクリス トの移動利便性向上を目指します。



写真 -2 石狩市でのサイクリング風景

# ●目標4

## 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

石狩市の現状や課題を踏まえて、図-2の施策に取り組んでいきます。 石狩市で現在行っている施策、取り組みに加えて、小学生を対象に自転車のプロラ イダーによる交通安全教室の開催等新たな取り組みも行っていきます。

## 自転車普及の促進

石狩市の目標

自転車が

環境整備を進める

・安全性の高い製品購入につながる広報

### 自転車の 点検整備の促進

より安全な自転車の点検整備を促進するための広報啓発

### 自転車の 安全利用の促進

- ・自転車安全利用五則の活用等による交通ルールの周知
- ・交通安全意識向上を図る広報啓発
- ・ヘルメット着用の広報啓発
- ・自転車通行空間の整備に合わせた交通ルールの広報啓発
- ・公務員に対するルールの遵守の徹底
- ・地域交通安全活動推進委員等による指導啓発活動の推進

## 学校における交通安全

・交通安全教室の開催

・庁舎等への自転車配備

図-2石狩市が取り組む施策(目標4)



写真 -3 小学生を対象とした 啓発活動 (石狩市)

## 目標実現のためのフォローアップ

計画策定後、定期的なフォローアップを実施します。

策定後数年に1度フォローアップ協議会を開催し、計画の進行状況の確認・再考等を行います。 2019年度には、2回/年のフォローアップ協議会の開催(2019年度)を予定しています。

- ・モニタリング指標の検討
- ・路面表示等案内デザインの検討